



「北星病院—地域の皆様の健康と生活を守り60年—」

今回は、千歳市清流5丁目1-1にある「医療法人社団 いずみ会 北星病院」様を、ご紹介させていただきます。

北星病院様は昭和38年、千歳市本町で遠藤整形外科医院として開院されました。地元の千歳市民を含め、近隣の市町村の患者様から愛されて、地域医療に貢献されてきました。

その後平成9年に、現在地へ新築移転し名称を北星病院に改称されました。

現在は病床数：140床を備え、整形外科、内科、リハビリテーション科、麻酔科、リウマチ科の5科を標榜、北星病院様の理念である「患者の皆さん一人一人を大切に安心と信頼の医療提供のため精一杯を尽くす」を理念に掲げて、日々、地域の皆様の健康と生活を守り続けております。

また、「北星病院通所リハビリセンター」、介護老人保健施設「北星館」では通所リハビリや訪問リハビリ、入所などの介護サービスも提供され、指定居宅介護事業所「かわせみ」ではケアプランも作成されています。

企業、事業所の従業員様向けの各種健康診断も受け付けております。

健康や医療、介護のことでご相談があれば、北星病院様にご相談してみてください。



< 営業部 : 佐々木 >

「あたらしい備蓄のカタチ」

今回は、「災害用備蓄スタンド BISTA」の製品紹介を致します。日本中で大きな自然災害が起きているそのような状況下で、災害意識も大きく変わり、家に備蓄することが一般的になりつつあります。

このBISTAは家でなく、街に備蓄する災害用スタンドです。日常空間に馴染むように配慮された家具のようなデザインなので、オフィスなどの開かれた場所の設置に向いています。今後、カフェや美容室などの街場に設置されることで認知が広がり、どこで災害が起きても頼れる存在になることに期待が集まっております。

災害備蓄の問題点として、①備蓄場所の周知とスペースの確保 ②長期停電対策 ③多人数のための携帯電話の充電確保 ④地域継続計画 ⑤感染症対策 ⑥社員のためだけの備蓄などが考えられます。

BISTAが提案するポイントとして ①人が行き交う日常空間に自然に溶け込むデザイン ②本当に必要な防災用品がオールインワン ③「自分たち」のためだけでなく「誰か」のためにできること。 ④テレワークによる今後のオフィスのあり方に対応できる事などが重要視されます。

設置場所としては、①オフィス ②銀行 ③医療機関 ④宿泊施設 ⑤公共施設 ⑥商業施設とありとあらゆる人の集まる施設に適しています。

様々な災害と隣り合わせの状況にある今、私たちはまったく新しい視点で災害備蓄を見つめ直し、自分たちだけでなく誰かのために、BISTA。「あたらしい災害備蓄」をはじめてみてはいかがでしょうか？何か御不明な点が御座いましたら、弊社にお問い合わせ下さい。今後とも何卒よろしくお願い致します。



< 営業部 : 佐藤(一) >



『きれいな海を取り戻すために』

海洋プラスチックとは陸や川に捨てられ、最終的に海へ流れ込んでしまったペットボトルや包装容器等のプラスチックゴミです。毎年800～1,200トンのプラスチックが陸地から海へ放出されており、このままでは2050年までに魚よりもプラスチックの量が多くなると言われ、世界的な問題となっています。



アイリスグループのアイリスチトセは、国内オフィス家具メーカーで初めて、海洋プラスチック再生樹脂を使用したオフィスチェア「VIGOR (ヴィガー) - OBP」を、5月より発売しました。

この製品は、循環型社会への移行に対応するため、TUV認証を取得した工場での再生樹脂にリサイクルすることで、原料から製品までのトレーサビリティ及び製品の安全性を確保し、1脚あたり2,35キログラムの海洋プラスチックを使用し、年間約23トンの海洋プラスチックの削減を目指します。



プラスチック製品の設計から排出・回収・リサイクルに至るまで、プラスチックのライフサイクル全般にかかわる事業者・自治体・消費者の皆様で、3R+Renewableに取り組んでいきましょう。

税抜参考価格 肘掛けあり ¥96,800

肘掛けなし ¥84,800

詳しくは営業担当へお問い合わせください。

< 営業部 : 国府田 >

『ちとせ割・サッポロ割 利用しました』

今年は1月～3月の記録的な大雪を経験し、少し肌寒い4月が過ぎ1年で一番過ごしやすい季節の5月・6月がやってきました。世の中コロナがなかなか収束しませんが、ワクチンの3回目接種、重症患者の減少、国民の3蜜の回避、黙食、マスク、手洗いの習慣等でまん延防止重点措置が3月で解除されたことから、国も経済の活性化に重点を置く対策を考えるようになりました。その方策の一つとして宿泊客誘致のため身近なところで「ちとせ割」「サッポロ割」が開始されました。私も5月に両方を利用しました。どれくらいお得だったかをお話します。

「ちとせ割」は3月25日～7月1日のチェックアウトまで利用でき、1人1泊7,000円以上の宿泊で宿泊割引5,000円に千歳市内で使える飲食クーポン2,000円分（宿泊日～翌日のチェックアウト日まで有効）が貰えます。私は1泊朝食付7,000円の所に泊まったので実質0円で泊まりました。貰った2,000円クーポン券で翌日フライドチキン2,000円分を買い帰宅。千歳での宿泊は市内のホテル、支笏湖温泉など32施設が対象だそうです。

「サッポロ割」は4月25日～6月15日のチェックアウトまで利用でき、1人1泊5,000円以上の宿泊で宿泊割引3,000円に札幌市内で使えるサッポロマイルクーポン2,000円分（宿泊日～翌日のチェックアウト日まで有効）が貰えます。私たち家族7人は定山溪に泊まりましたが、何も特典がなければ12,000円×7人分で84,000円かかるところが1人宿泊+クーポンで50,000円の値引きになるので7,000円×7人分で49,000円。トータルで35,000円の値引きになり、嫁さんが全額だしているのでも、出費がだいぶ減って大変喜んでました。貰ったクーポン14,000円はホテルでお土産を買ったり、札幌のホテルの高級パン、デパートの美味しい蒲鉾、夕食のお好み焼きにきれいに消えました。



この特典を利用するにあたっていくつか注意点をおはなしします。

1. 新型コロナの感染症の拡大状況によっては中止又は延期の場合あり
2. 予算を使い切ってしまった場合、期日より前倒して終わる場合あり
3. クーボンの対象店はネットでよく確認

皆さんも機会があればぜひ利用していただき、千歳、札幌の、宿泊業・飲食業を盛り上げていきましょう。

< 業務部 : 田中 >

すっかりマスク生活が『日常』になっていますが、夏は感染対策の他に、別の心配も増えます。マスク生活で、体温調節がしにくくなり、気がつかないうちに脱水になる場合もあるとの事。

のどが渇いていなくても、こまめに水分補給をして、屋外で人と十分な距離が確保できる時には、マスクをはずしてみたりして、熱中症予防にも気をつけましょう。



発行元 : (株) カミノ

TEL : 0123-23-4255 / FAX : 0123-24-1381

E-mail : kamino@kamino.co.jp

ホームページ : <http://kamino.co.jp/>

(カミノトピックスのバックナンバーもご覧いただけます)